

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 5月 1日

事業所名 JYU×JYUステーション

保護者等数(児童数)19

回収数 15

割合 79%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15				室内では制作や座って出来る活動に取り組み、生徒によっては近くの公園で野外活動をして、活動を分けて行うこともある。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15				職員は基準よりも多く配置するようになり、保育士、教員等の職員が在籍している。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	3			バリアフリー化が必要な利用者が在籍していないため、現在は取り付けの予定はありません。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15				利用者の課題やニーズだけでなく、保護者の意見も取り入れて作成している。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15				職員の意見だけでなく、利用者からの要望も取り入れながら決定しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	2	1		今後も交流の機会を増やしていく予定。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				契約時に丁寧に説明し、その都度対応するようにしている。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15				これからも送迎時や電話、LINEを使って連携していきたい。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	1			定期的に行われるモニタリングだけでなく、面談や送迎時に助言等を行っております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	5	2		現在、保護者会の開催は予定しておりませんが、保護者から一定数以上の希望があれば検討していきたい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15				これからも質の高い療育を行っていただける様、出来るだけ迅速に対応していきたい。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15				電話やLINEだけでなく、送迎時にも保護者へ直接お伝えするようにしている。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15				月に1回、お便りを通して行事や事業所の活動概要をお伝えしている。また、自己評価についてはホームページにて掲載している。
14 個人情報に十分注意しているか	15				保管方法や閲覧時の注意等、定期的に周知して作成はされているが、周知が不十分だったため、しっかり周知していきたい。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	2			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	1			年に2回訓練を行っているが、保護者へもしっかり周知していきたい。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15				今後も利用者が楽しんで利用できるようなプログラムを取り入れていきたい。
	18 事業所の支援に満足しているか	15				今後も事業所の支援に満足していただけるよう取り組む。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。